

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8208
担当部課名	総務部	防災対策	課	
事務事業名	地域別防災カルテ作成事業		事業コード	23120

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	安全に暮らせる都市の実現をめざします	事業開始年度
基本施策名	第1節	災害に強いまちづくり	13年度
施策名	第2施策	防災対策の強化	

2 実施根拠及び関連法令等

なし

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
平成12年度に実施した防災アセスメント調査の結果をふまえ、小学校区ごとの地図等に防災関連情報をまとめた防災カルテ等を作成し、市民による自主防災活動を促進する。		市内全域	
		対象数	全52小学校区
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
<ul style="list-style-type: none"> 契約の相手方 国際航業(株)神奈川営業所 契約期間 H13年4月17日～H14年2月28日 成果品 防災カルテ(ファイル) 5部 防災カルテ(ばら) 15部分 活用の手引き 1,000部 避難所等台帳(ファイル) 5部 原稿・原図等データ 一式 決算額 9,177千円 		<ul style="list-style-type: none"> 地域別防災カルテの整備 	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～年度
		なし	

4 評価指標

指標名	防災カルテにおける小学校区別カルテ作成率	避難所等台帳における避難所内容作成率	避難所等台帳における広域避難場所内容作成率
指標式	52 / 52小学校区 × 100	79 / 79避難所 × 100	21 / 21広域避難場所 × 100
指標設定の意図	市内の単位自主防災組織ごとに防災カルテ活用の手引き及び該当地区の防災カルテ配布等を行う。	閲覧用として行政資料コーナー及び図書館に配布する。	閲覧用として行政資料コーナー及び図書館に配布する。

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標			a 100.0	b 100.0		
指標			c 100.0	d 100.0		
指標			e 100.0	f 100.0		
事業費	決算(予算)額		9,177	9,200		
	人員・時間数		(380時間)	(380時間)		
	人件費		1,589	1,589		
	その他経費					
	合計	0	0	10,766	10,789	0
特定財源			3,500	0		

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b} = \frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} = \frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{e}{f} = \frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	
理由 :	市内の全52小学校区の防災カルテの作成、並びに79避難所及び21広域避難場所すべての台帳内容の作成が達成されたため。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	市民への詳細な防災情報の開示に適しているため。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	詳細な防災情報をひとまとめにした内容のある成果品が作成できた。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	本市全域の詳細な防災情報を取り扱う立場より適当と考える。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	わかりやすく、かつ詳細な防災情報を網羅している。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	市民に対し配布及び閲覧を実施することで、市民の防災意識の向上及び自主防災活動の促進を図ることを目的とするため、有効と考える。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 検討を重ねたうえで作成できた成果品の質及び量から勘案し、これ以上の向上を望むことは困難。</p>	
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 成果品の質及び量から勘案し、経費をこれ以上圧縮することは困難。</p>	

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	札幌市、町田市、長野市、戸田市、朝霞市等の自治体においても作成をしているが、これらの自治体の防災カルテを検討材料とし本市のカルテを作成したので、見やすさ、わかりやすさにおいては十分な成果が得られた。
今後の進め方		説明	上記のとおり、他自治体の防災カルテの検討、成果品の質及び量の検討、市民の立場にたった見やすさ、使いやすさ等の検討を行ったため、満足すべき評価となった。
<input type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input checked="" type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--